



完熟ゴヤたん教授の通信簿とコメント

・全問正解
ゴーヤ教授の
キミへ

同志よ！来月の
世界ゴーヤ学会
で会おう

・6~9問正解
ゴーヤ准教授の
キミへ

スゴイ！あと一步
でゴーヤ教授に
なれるよ

・4~5問正解
ゴーヤ講師の
キミへ

みんなにもキミ
の知識を広めて
ほしいな

・2~3問正解
ゴーヤ助教の
キミへ

少しムズカシかっ
たかな？本編もみ
てみてね

・0~1問正解
ゴーヤ助手の
キミへ

のびしろしかな
いね。
期待してるよ！

ビギナー編も歯ごたえあるなあ



～ビギナー編～
3択問題 答え

Q1:令和4(2022)年の世界CO₂排出量について、日本は世界で5番目である。

A1:② (本編P.10)

Q2:平成27(2015)年のCOP21「パリ協定」について、世界の平均気温上昇を産業革命前に比べて1.5°C以内に抑える努力で合意した。

A2:② (本編P.10)

Q3:令和3(2021)年に市と市議会の共同で、2050年までにCO₂排出実質ゼロにするゼロカーボンシティ調布を目指すことを宣言した。

A3:① (本編P.20)

Q4:令和4(2022)年度の温室効果ガス排出量のうち、CO₂排出量の割合は約90%を占める。

A4:① (本編P.35)

Q5:市は、暑さをしのぐための一時的な休憩所として、令和7(2025)年末現在、36施設をクリングシェルターに指定している。

A5:③ (本編P.100)

本編のどこにのっているかも
かいておくね



～マスター編～
穴埋め問題 答え

Q6:気候変動対策は、温室効果ガスを削減する「□□策」と、気候変動に対処し被害を少なくする「□□策」の2つに分けられる。

A6:緩和、適応 (本編P.9)

Q7:令和4(2022)年度の市内CO₂排出量のうち、住宅やビルなどから排出される割合は約□□%を占める。

A7:約80% (本編P.36)

Q8:市内の太陽光発電の設置実績は、導入ポテンシャルの約□%の水準にある。

A8:約3% (本編P.46)

Q9:住宅や建物のエネルギー効率を高めるためには、省エネ性能の高い設備・機器の導入のほか、窓やドア等の□□性能を向上させる方法がある。

A9:断熱 (本編P.80)

Q10:日照量が確保できる場合、4kWの太陽光パネル設置により、一般家庭の平均的な年間電力消費量の約□割程度の発電量が期待できる。

A10:約8割 (本編P.88)